

白山市の伝統人形浄瑠璃が国際交流の立役者に！

事業 分類	姉妹 都市	教育	文化	スポーツ	保健・福祉・医療	経済
		行政	ホストタウン	外国人技能実習	オンライン	その他
自治体	日本：石川県白山市			海外：アメリカ合衆国ミズーリ州コロンビア市		

【事例紹介】

交流事業の特色

白山市の尾口地域には、「でくまわし」という400年以上前から引き継がれている人形浄瑠璃がある。2021年11月、無形民俗文化財にも指定されているこの伝統芸能を介して国際交流のイベントが開催された。

イベントの中心人物、徳島市在住の人形浄瑠璃研究家、マーティン・ホルマン氏は、姉妹都市・アメリカ合衆国ミズーリ州コロンビア市にあるミズーリ州立大学の元教授である。2019年に徳島県徳島市に移り住んでから、人形浄瑠璃を上演する「徳米座」を立ち上げた。座員の国籍は日本を始め、カナダ、メキシコ、ニュージーランドなど、国際色豊かである。

ホルマン氏が率いる「徳米座」、白山市の「東二口文弥人形浄瑠璃保存会」と「深瀬木偶回し保存会」との共演を行い、人形浄瑠璃という伝統芸能を通して、異文化交流や市の情報発信等を行った。

コロナ禍がまだ猛威を振るう中の開催となったこのイベントは、姉妹都市であるコロンビア市の市民や他の姉妹都市からも視聴できるようライブ配信も行い、オンラインの異文化交流ができた。なお、白山市民が気軽にイベントの様子を視聴できるよう、パブリックビューイングも実施した。

白山市：[白山市 公式ホームページ（トップページ）（hakusan.lg.jp）](http://hakusan.lg.jp)

コロンビア市：[City of Columbia Missouri - Official Government Website \(como.gov\)](http://como.gov)

交流事業の内容

白山市とコロンビア市は、金城短期大学とコロンビアカレッジが姉妹校協定を1986年に締結したことがきっかけとなり、市同士の交流が始まり、1988年に姉妹都市の提携を行った。2013年に白山市の市民訪問団がコロンビア市を訪問した際の縁がきっかけとなり、ホルマン氏と出会い、これまでに「尾口のでくまわし」の演目の英訳や、紙芝居動画の作成に寄与いただくなどの交流が続いている。



市長表敬（左からホルマン氏、山田市長、白山市国際交流協会福田会長）

イベントの前日には、ホルマン氏が市長表敬を行ったあと、人形浄瑠璃の演目の中に獅子が現れることから、白山市内にある獅子頭の修理・制作専門工房「知田公房」を視察した。交流メインイベントでは、まず、コロンビア市にゆかりのあるホルマン氏によるトークショーで、人形に焦点を当てた日本文化への思いや、人形の面白みをわかりやすく解説した。続いて、順番に「東二口文弥人形浄瑠璃保存会」、「深瀬木偶回し保存会」、そして「徳米座」による公演（一演目ずつ）が行われた。三つのグループの公演にはそれぞれの特徴や独自性があり、参加者がその違いを身近に感じながらイベントを大いに楽しんだ。

このイベントではライブ配信を行い、市民が気軽に視聴できるように白山市内の「道の駅めぐみ白山」と、JR 松任駅にパブリックビューイングが可能なスペースを2箇所設置した。また、コロンビア市や他の姉妹都市の市民も見られるように、ライブ配信の映像をYouTubeにアップロードし、メールにてリンク配布と通知を行った。

このように、人形浄瑠璃の公演は、各保存会、座の魅力発信にとどまらず、姉妹友好都市の異文化交流にもなっている。さらに、オンライン媒体の活用により、コロナ禍の中でも異文化交流の可能性を探り、姉妹都市との友情や絆を一層深めることができた。



知田公房の視察



東二口文弥人形浄瑠璃保存会による演目



徳米座の座員



深瀬木偶回し保存会による演目

【(参考) 姉妹都市の概要】

	白山市の概要	コロンビア市の概要
人口	113,186 人	124,519 人
面積	754.93 平方 km	114.6 平方 km
概況	2005 年 2 月 1 日、1 市 2 町 5 村（松任市、美川町、鶴来町、河内村、吉野谷村、鳥越村、尾口村、白峰村）の合併により誕生した。白山市は、金沢市の南西部に位置しており、白山国立公園や、県内最大の流域を誇る一級河川手取川、白砂青松の日本海など、山・川・海の豊かな自然に恵まれた地域であり、海岸部から山間部まで、およそ 2,700m の標高差がある。	アメリカ・ミズーリ州中北部の交通の要衝地で、東のセントルイス、西のカンザスシティからそれぞれ 200km、州都ジェファーソンからは 50km に位置し、日本との時差は 15 時間である。市内にミズーリ州立大学コロンビア校、ステーブンス大学、コロンビア大学の 3 大学を有する緑が豊かな学園都市である。主要産業は農業で、主な生産物は大豆、小麦、とうもろこし、たばこなど。なお、市内の金城短期大学とコロンビア大学が 1986 年 11 月に姉妹校の提携を結んでいる。

【姉妹都市交流に係る周辺情報】

提携年月日	1986 年 3 月
姉妹都市提携の経緯	白山市とコロンビア市は、金城短期大学とコロンビアカレッジが姉妹校協定を 1986 年に締結したことがきっかけとなり、市同士の交流が始まり、1988 年に姉妹都市の提携を行った。それから 2013 年までは相互の中学生ホームステイ交流を行っており、2013 年に白山市の市民訪問団がコロンビア市を訪問したのち、2018 年にはコロンビア市公式訪問団が来日。そして、姉妹都市 30 周年記念を機に、2019 年に白山市長が団長を務める公式訪問団がコロンビアに渡り、友情を確かめ、姉妹都市協定の再調印式を行った。
交流事業の展望、課題等	2013 年まで続いていた中学生のホームステイ交流事業以来、学生の交流が滞っているが、今後は高校生の新たな交流事業ができるよう、調整しているところである。

(作成年月：2021 年 12 月)

※事例紹介に掲載されております人口、面積等の情報は作成年月時で公表された数値です。また、ホームページのリンク先、掲載動画等につきましては、自治体のホームページの更新等によりリンク切れになっている場合があります。